

# 第17回 三夜連続法話の会

## お寺の揭示板より

～先人のことばに学ぶ～



ライブ配信あり

3月16:00～ 於 天満別院  
7<sub>(月)</sub> 8<sub>(火)</sub> 9<sub>(水)</sub>・14<sub>(月)</sub> 15<sub>(火)</sub> 16<sub>(水)</sub>

コロナ状況によってはご来場を中止しますが、LIVE配信は中止しません。  
開催について獅子吼の会のホームページで必ずご確認ください。

<https://www.shishikunokai.com/>

メールアドレス shishikunokai@gmail.com

事務局：松尾智仁（専立寺）06-6911-7686



検索

現代法話研究会  
獅子吼の会





# 3月16:00~

法話一座：約25分  
お寺の掲示板で活用できる  
先人のことばについてご法話いたします

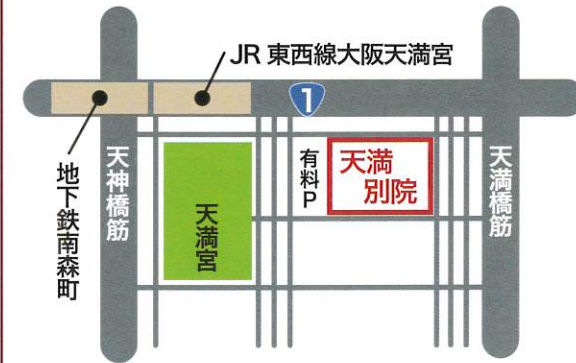
# 於 天満別院

〒530-0044  
大阪市北区東天満1-8-26  
TEL 06-6351-3535  
<http://www.tenma-betsuin.jp/>

大阪メトロ谷町線・堺筋線  
南森町駅 から徒歩5分

JR東西線  
大阪天満宮駅 から徒歩5分

大阪シティバス36系統  
堀川小学校前 から徒歩2分



## 7(月)

「苦をまめがれるにはその苦を生かして  
いく道を学ぶことです(蓬茨祖運)」  
松尾陽子(茨木市・浄教寺)

「一本の草さえ、生きねばならぬ  
使命をもっている(藤原鉄乗)」  
石谷弥恩(神戸市・光明寺)

「仏に出会うということは  
仏に背きつづけている  
私に出会うということです(藤元正樹)」  
難波明則(箕面市・浄園寺)

「ものが縛るのではありません  
ものをとらえる心に  
縛られるのです(仲野良俊)」  
澤田 見(守口市・清澤寺)

## 14(月)

「その人を失った悲しみの深さは  
生前にその人からわが身が受けていた  
贈り物の大きさであった(宮城 顕)」  
志紀正機(尼崎市・常願寺)

「これからが  
これまでを決める(藤代聰磨)」  
松井 聡(門真市・心願寺)

「汝、無量寿に帰れ 無量寿に帰って  
無量寿を生きよ(信國淳)」  
平野圭晋(斑鳩町・願随寺)

「念仏しながら念仏から  
教えられなさい(信國淳)」  
松井 恵(門真市・心願寺)

## 8(火)

「自己とは何ぞや、  
これ人生の根本の問題なり(清澤満之)」  
竹中慈祥(滋賀県・眞廣寺)

「悟るといふても迷ふている  
事を悟るのです(安田理深)」  
杉本 潤(鶴見区・圓滿寺)

「悩むというのは自覚である  
悩まされるというのは  
無自覚である(曾我量深)」  
洲崎善範(門真市・即念寺)

「拝むとは拜まれて居た事に  
気づき目覚めること(高光大船)」  
山雄竜磨(堺市・以速寺)

## 15(火)

「お念仏とは自我の  
はじける音だ(大河内了悟)」  
森 広樹(東成区・浄琳寺)

「人は法を求めると止まって法に  
生きることを忘れて(高光大船)」  
松尾智仁(鶴見区・専立寺)

「やり直しのきかない人生だが  
見直すことはできる(金子大榮)」  
墨林尚顕(鶴見区・慈恩寺)

「たとえ一生を尽くしても  
遇わねばならないひとりの人がいる  
それは私自身(廣瀬果)」  
稲垣洋信(淀川区・長教寺)

## 9(水)

「居場所を奪われる  
そういう世界を地獄という(竹中智秀)」  
乙部大信(東住吉区・恩樂寺)

「言葉で迷い 言葉で傷つき  
同時に言葉で目覚める(中村薫)」  
上本賀代子(松原市・安樂寺)

「あいつはキライ これはダメ  
あいつは困る こいつはいいと切り続ける  
私はどうもハサミのようだ(平野 修)」  
廣瀬 俊(東大阪市・法観寺)

「天命に安んじて  
人事を尽くす(清沢満之)」  
三好泰紹(泉大津市・蓮正寺)

## 16(水)

「本当のものがわからないと  
本当でないものを本当にする(安田理深)」  
宮部 渡(門真市・西稱寺)

「優越感の正体は  
劣等感である(曾我量深)」  
小松 肇(大東市・泉勝寺)

「深い悲しみ 苦しみを通してのみ  
見えてくる世界がある(平野恵子)」  
桑田和貴(守口市・円照寺)

